

呉市出身新進のテノール世界へ！

吉田一貴

佐野成宏

世界的なスーパー・テノール！

# Viva! Tenors !!!

佐野成宏&吉田一貴

迫力！興奮！テノールの饗宴 !!!

ピアノ 河原忠之

►演奏曲目：プッチーニ作曲 オペラ「トスカ」より 星は光りぬ  
ヴェルディ作曲 オペラ「ルイザミラー」よりこの穏やかな夜に  
ガスタルドン作曲 禁じられた音楽・ディクルティス作曲 帰れソレントへ 他

2024/8/18(日) 14時開演 開場 13時半

新日本造機ホール

呉市中央4-1-6呉市役所庁舎内 TEL 0823-25-0306

全指定席 S席 ¥5,000 A席 ¥3,500

チケット販売：呉信用金庫ホール/新日本造機ホール



<https://eplus.jp/>

主催 / 株式会社オペラ王国社 TEL 03-6680-6715 協賛 / 平和産業株式会社

# 吳市出身のテノール・吉田一貴がヨーロッパでデビューをしました！

世界最高峰であるヨーロッパ・イタリアのオペラハウスでヴェルディ作曲オペラ「ルイーザ・ミラー」で主役デビューを果たしたテノールの吉田一貴は、今、勢いが止まりません！

数々の歌劇場に主役でデビューし、日本に束の間の帰国です！

帰国の記念に故郷である吳市のコンサートホールで、イタリアに留学する前に指導していたテノールの佐野成宏、そして日本で最も信頼がおけるピアニストであり、コレベティトゥールである河原忠之が吉田一貴の前途を祝し、応援に駆けつけました！

世界的な二人のテノール佐野成宏そして吉田一貴の輝かしい声、河原忠之のオーケストラを超える伴奏とともに迫力のステージをお楽しみください！



佐野 成宏 テノール

*Shigehiro Sano*

東京藝術大学声楽科卒業後、アリゴ・ボイト音楽院（伊）に留学。'92年の関西日伊コンコルソ第1位・ミラノ大賞受賞をはじめ、F・ビニヤス国際声楽コンクール3位等多くの国際コンクールで入賞する。'96年テアトロ・レージョ（パルマ・イタリア）でヴェルディ『レクイエム』のテノールソロとしてデビュー。以降イス、オーストリア、ドイツ、スペインなどヨーロッパ各地、南米等で数多くのコンサート、オペラに出演する。'01年にはローマ歌劇場でのブッチャニ作曲オペラ「つばめ」（ブルニエ役）に、芸術監督である指揮者ジェルメッティ氏の強い希望で出演し高評価を受ける。主演したオペラは、ヴェルディ作曲「椿姫」「ドン・カルロ」「リゴレット」他ブッチャニ作曲「ラ・ボエーム」「トスカ」ドニゼッティ作曲「ランメルモールのルチア」ビゼー作曲「カルメン」等があり、いずれも卓越した歌唱と存在感は圧倒的であると同時に、小澤征爾指揮ベルリオーズ「ファウストの効罰」ファウスト役などで高い音楽性も評価されている。「09年4月に開催された「天皇皇后両陛下ご成婚50周年ご即位20周年記念祝賀コンサート」に出演。同年6月から出演した佐渡裕指揮、兵庫県立芸術文化センターでの「カルメン」（全7公演）では存在感ある演技と音楽表現で今までにない評価を受ける。'14年9月にはヴェルディ作曲「DON CARLOS」フランス語5幕版日本初演にタイトルロール・ドン・カルロス役で出演、円熟した歌唱で観客を魅了した。'15年12月には佐渡裕指揮サントリーニ万人の第九/兵庫芸術文化センター管弦楽団10周年記念ツアーハー10公演にテノールソロとして出演。テノーレ・リリコとして光り輝く声を持ち、オペラの舞台には欠かせない存在感のあるプリモとしてまた、映像と字幕を使ったリサイタル・コンサートは大変定評があるテノール歌手である。駒ヶ根高原音楽祭（長野県・駒ヶ根市）主宰。OPERAKINGDOMCLASSを開催し後進の指導に取り組んでいる。現在東京音楽大学特任教授。



吉田 一貴 テノール

*Kazuki Yoshida*

広島県呉市出身。東京音楽大学卒業。同大学院オペラ科修了。'15年（公財）青山財團奨学生。読売第86回新人演奏会に出演。'16年東京音楽大学の奨学生としてローマサンタチェチーリア音楽院に短期留学。同年8月にはバイエルン青少年オーケストラの日本平和祈念公演にソリストとして出演。これまでにベッリーニ作曲オペラ「カブレーティ家とモンテッキ家」のテバルド役、ブッチャニ作曲オペラ「ラ・ボエーム」のロドルフォ役、ヴェルディ作曲オペラ「椿姫」のアルフレード役などを好演。その他ベートーヴェン作曲交響曲9番、モーツアルト作曲「戴冠ミサ」にテノールソロとして出演している。

'20年より明治安田クオリティオブライフ文化財団海外研修生として、アッリーゴボイト音楽院（イタリア・パルマ）に留学。ブッチャニフェスティヴァルアカデミー（イタリア・トッレデルラーゴ）を修了。オーデションに合格し第67回ブッチャニフェスティバル（イタリアトッレデルラーゴ）で上演されたブッチャニ作曲オペラ「TURANDOT」の皇帝役に抜擢。「素晴らしい存在感、美しい声、美しい発音、美しい歌のライン」と各評論家に称賛される。'21年の最優秀新人歌手に与えられるミケランジェロ・クピスティ賞を受賞。'22年からはローマミュージックファンデーション奨学生となる。同年ボローニャ歌劇場（イタリア）のアカデミーに合格。'23年ヴェルディ作曲オペラ「ルイザ・ミラー」の主役に抜擢されイタリア各地の公演で大変な評判となり、ドイツ・ファルツ劇場でのヴェルディ作曲「ドン・カルロ」（5幕イタリア語版）でタイトルロールとしてデビューした。稀に見る艶やかで力強い、美声のテノールである。

本年11月にはイタリア・ボローニャ歌劇場でマスネ作曲オペラ「ウエルテル」でタイトルロールデビュー、12月にはスペインでの「トスカ」のデビューが決まっている。

今後の世界的な活躍が大変期待される大型新人歌手である。



河原 忠之 ピアノ

*Tadayuki Kawahara*

日本を代表する歌手やソリストが共演者に挙って指名する人気ピアニストで、その幅広い音色と繊細な音楽表現には定評がある。国内外の第一線で活躍中の「太メン」男声オペラ歌手4人とユニット、IL DEVU（イル・デーヴ）のピアノ・メンバー。2019年NHKニューイヤーオペラコンサートにIL DEVUとして出演。国立音楽大学卒業、同大学院修了。イタリアでアルド・ブロッティ氏のオペラ伴奏ピアニストを務め数々の演奏会に出演、マリア・カルボーネ女史のもとでは伝統的なイタリア・オペラの表現やディクション等も取得。指揮者としてもフンバーディング「ヘンゼルとグレーテル」、ブッチャニ「ラ・ボエーム」「ジャンニ・スキッキ」、ドニゼッティ「愛の妙薬」、モーツアルト「コジ・ファン・トウッテ」「魔笛」、ヴェルディ「シモン・ボッカネグラ」「リゴレット」、ペルゴレージ「オリンピアーデ」日本初演・再演、グラン・オルフェオとエウリディーチェ」が三菱UFJ信託音楽賞奨励賞、モーツアルト「フィガロの結婚」が大阪文化祭賞優秀賞、モーツアルト「ドン・ジョヴァンニ」が佐川吉男音楽賞を受賞したいずみホール・オペラなど、サイトウキネンフェスティバル等でのコレベティトゥール経験を生かした緻密な指揮で心に残る上演を牽引、企画プロデューサーとして水戸芸術館での「水戸de Opera」などを手掛けている。国立音楽大学及び大学院教授。